

平成28年度
事業報告及び附属明細書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター

平成28年度 事業報告
平成28年4月1日～平成29年3月31日

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター（以下、「センター」という。）は、平成26年1月23日に鳥取県と県下19の市町村の拠出により一般財団法人として設立してから、3年が経過した。

ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動を総合的に支援し、企業、行政、大学、自治組織など多様な主体との連携により、トットリズム県民運動を推進し、地方創生、持続可能な地域社会をつくっていくという会の目的及びアクションプランにもとづき、以下の活動をすすめてきた。

<平成28年度事業全体の評価点>

1. 東・中・西部の拠点から、広くかつ多様な個別相談対応をすすめることができた。

鳥取県（以下、「県」という。）と共同で、平成27年4月1日より東・中・西部に「とっとり創生支援センター」を開設し、東・西部にも職員を配置してから2年、活動団体や県民の方々からの相談対応件数が全体として増えた。センター職員が行う窓口や出張による相談対応、専門家や社会人ボランティア（プロボノ）の参加による個別支援、活動団体に寄り添いながら行う伴走型支援など、支援方法も多様な形で広がり、センターへの期待や信頼が広がった。

センター相談対応件数（平成26年116件、平成27年271件、平成28年340件）

2. 活動団体のネットワークによる活動を広げることができた。

トットリズム県民運動の一環として、活動団体が集まって課題を設定し、ネットワークで事業をすすめる「ととりの元気づくりプロジェクト」の立ち上げ支援を県とともにを行い、日本財団の支援も得て、東・中・西部で事業実施することができた。

3. 人材や資金を活動団体に循環させるしくみが動きはじめた。

社会人ボランティア（プロボノ）プロジェクト、寄付付き商品普及開発事業「お買い物チャリティー」、クラウドファンディング「FAAVO鳥取」運営など、県民の多様な参加を促し、人材や資金を活動団体に循環させるしくみを県内で立ち上げることができた。

4. 鳥取県中部地震の被災地支援に発災直後から対応し動くことができた。

平成26年10月21日に起こった鳥取県中部地震ではセンターも被害を受けたが、発災直後から倉吉市災害ボランティアセンターへの職員派遣、被災団体へのリユースパソコンの寄贈、クラウドファンディングを活用した被災地の子ども食堂の立ち上げ支援、学生の被災地へのボランティア支援、ととりの元気づくり中部チームと連携した被災地支援団体への資金援助など、現在持っている支援メニューを活かして、活動団体支援にあたり、復旧・復興に寄与することができた。

5. 情報発信を積極的にすすめる社会的認知を広げるとともに、計画的で透明性のある組織運営に努めた。

積極的に情報発信をすすめる社会的認知を広げた。また、理事と事務局の間で又職員間で、事業の進捗状況を共有する機会を増やし、計画的な事業運営に努め、業務の振り返りや進め方の改善に取り組みはじめた。

1. 法人業務

(1) 評議員会、理事会等の開催

○評議員、理事、監事の積極的な参加を得て、評議員会、理事会の活性化を図った。

ア. 評議員会

第1回臨時評議員会

・報告及び決議省略 報告及び決議があったとみなされた日 平成28年4月26日(火)

報告事項

1. 平成27年度事業計画及び収支予算の変更
2. 平成28年度事業計画
2. 平成28年度収支予算書、資金調達及び設備投資見込みを記載した書類

決議事項

1. 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改定
2. 理事1名を選任(宮本京子)

第2回定時評議員会

・報告及び決議省略 報告及び決議があったとみなされた日 平成28年6月29日(水)

報告事項

1. 平成27年度事業報告
2. 平成28年度収支予算書の変更

決議事項

1. 平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録

評議員訪問

説明文書を作成し、評議員を訪問(宮本、毛利)

平成28年6月27日(月)松本評議員、6月28日(火)本城評議員及び深澤評議員

6月29日(水)平井評議員、7月8日(金)藤縄評議員

イ. 理事会

第1回臨時理事会

・決議省略 決議があったとみなされた日 平成28年4月6日(水)

1. 決議省略による評議員会の開催

第2回臨時理事会

・決議省略 決議があったとみなされた日 平成28年5月9日(月)

1. 理事長1名選定(宮本京子)
2. 平成28年度収支予算書の変更

第3回定例理事会

平成28年5月27日(金) 15:00~17:20 センター事務所(倉吉市山根557番地1パープルタウン2階)

理事9名に対して出席理事7名、監事2名に対して出席監事2名 他出席者、県4名、センター4名

報告事項

1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告
2. 監査報告

決議事項

1. 平成27年度事業報告及び附属明細書
2. 平成27年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書類）及び附属明細書並びに財産目録
3. 平成28年度第2回定時評議員会の日時、場所、議事に付すべき事項等

その他の事項

1. 理事の提案書に対する回答
2. 平成28年度事業の進捗状況と今後の予定

第4回臨時理事会

平成28年10月5日（水）10:10～12:30 センター事務所（倉吉市山根557番地1パープルタウン2階）

理事9名に対して出席理事6名、監事2名に対して出席監事2名 他出席者、県4名、センター4名

報告事項

1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告
2. 平成28年度事業中間報告

協議事項

1. 平成29年度事業計画の立案にあたって
2. 平成27年度の剰余金の使途について

第5回臨時理事会

平成29年2月7日（火）13:00～15:00 センター事務所（倉吉市山根557番地1パープルタウン2階）

理事9名に対して出席理事7名、監事2名に対して出席監事2名 他出席者、県4名、センター4名

協議事項

1. 平成29年度事業計画立案にあたって

報告事項

1. 平成28年度事業及び収支の見通し並びに平成27年度剰余金の使途について
2. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

第6回定例理事会

平成29年3月17日（金）14:00～15:30 会議室（倉吉市山根557番地1パープルタウン2階）

理事9名に対して出席理事8名、監事2名に対して出席監事2名 他出席者、県3名、センター4名

報告事項

1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

決議事項

1. 平成28年度事業計画及び収支予算の変更
2. 平成29年度事業計画
3. 平成29年度収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

ウ. 監査

- ・監査の実施及び監査報告書の作成 平成28年5月12日（木）センター事務所 監事2名参加

(2) 信頼される事務局機能の構築

- 適切な役割分担とチームワークによって、県民に対する誠実な対応と確実な業務遂行をめざした。
- 昨年に引き続き、東・西部に職員を1名ずつ配置し、計7名の職員体制（正職員5名、非常勤職員2名）で業務をすすめてきた。東・中・西部3ヶ所に勤務地が分散し、県内出張の機会も多い中、統一感をもって事務局を運営していくために、ミーティングを定期的に（月1～2回）開催するとともに、チャットワーク等クラウドサービスを活用して情報共有を行い、日々の勤怠管理や県内出張の決裁等をすすめ、効率的な業務

遂行に努めた。

- 個々の職員が、内部・外部研修等を通じて自己研鑽を図り、相談対応力や事務力等の専門性や組織で働く力を高めることを推進した。また、職員の人事管理及び資質の向上をめざし、個別に職員面談を行った。
- 理事長と常務理事、県参画協働課及び県各振興課（東・中・西部）とセンター職員間で、定期的に協議の場を持ち、情報共有及び意思疎通を図るとともに、県庁各課及び市町村行政等との連携にも努めた。
- 顧問税理士事務所や県行政監察・法人指導課の指導を受けながら、公益法人会計にもとづく会計事務や公益認定法にもとづく適切な運営、事務処理を行い、社会的信頼を得られるよう努めた。

ア. スタッフミーティング

- ・月1～2回程度（年20回）開催

イ. 職員面談

- ・理事長及び常務理事が、職員6名に対して個々に面談
第1回 平成28年7月29日（金）、8月1日（月） 第2回 平成29年1月5日（木）～1月6日（金）
・平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画の作成にあたって、理事長、常務理事、主任企画員が、職員に対して個別にヒアリングを行い、指導・助言した。

ウ. スタッフ研修（事業に関わる県内外の情報収集及びネットワーク構築を含む）

- ・内部研修 2回
「寄付付き商品の説明」同行 平成28年7月11日（月）（株）寿製菓及び美保テクノス（株）（米子市）
講師：久津摩和弘（（一社）日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMNET理事長）参加：椿、池淵、毛利
「接遇研修（基礎編）」平成28年9月13日（火）倉吉パープルタウン2階会議室
講師：井上圭子（（株）インタープロス）参加：寺坂、椿、谷、池淵、尾崎、世瀬、毛利
- ・外部研修 14回（全国の中間支援組織、鳥取県等が行い県内外の研修会等）

エ. 定期協議

- ・理事長と常務理事との協議（随時、月1～2回程度）
- ・県参画協働課との定期協議 月1～2回程度（年15回） 県副知事懇談2回 県元気づくり総本部長協議4回
- ・市町村担当課への働きかけ センター事業案内等の情報提供及び『鳥取県まるごと読本』改訂版の編集協力
- ・県行政監察・法人指導課への報告
役員変更届の提出 平成28年6月23日（木）
平成27年度事業報告及び収支計算書等の提出 平成28年6月30日（木）
平成27年度剰余金の使途についての計画の追加等 平成29年2月8日（水）
平成29年度事業計画及び収支予算書等の提出 平成29年3月31日（金）
- ・顧問税理士 宮脇利之税理士事務所（鳥取市）平成28年4月1日（金）～9月30日（金）
野口会計事務所（倉吉市）平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）

オ. 職員の採用

- ・震災復興活動支援センター設置に伴う職員（主任企画員1名）採用募集
募集受付期間 平成29年2月9日（木）～3月1日（水）
書類審査判定会議 平成29年3月6日（月）県庁会議室
面接試験・判定会議 平成29年3月11日（土）県庁会議室 ※採用 平成29年4月1日（土）

2 ボランティア活動支援事業

(1) 社会人ボランティア（プロボノ）推進事業

- 県内の社会人が自らのスキルを活かして県内のNPO等を支援するボランティア（プロボノ）プロジェクト

を実施した。

ア. プロボノ説明会及びプロボノ育成研修

- ・「とっとりプロボノ説明会」
平成28年5月28日(土) 参加28名
【東部】鳥取大学地域学部サテライトキャンパスSAKAE401
【西部】本の学校今井ブックセンター多目的ホール
DVD出演：嵯峨生馬(NPO法人サービスグラント代表理事)
説明：寺坂純子(センター主任企画員)、谷(センター書記)
- ・「プロボノ育成研修会」
平成28年7月23日(土) センター事務所 参加11名
講師：小林智穂子(NPO法人サービスグラント事務局長)、松澤寿典及び西山典仁(県外アドバイザー)

イ. とっとりプロボノプロジェクト

- ・プロボノワーカー受入団体の募集
受入団体募集 平成28年5月10日(火)～6月15日(水)
受入団体追加募集 平成28年6月16日(木)～6月30日(木)
面接審査 平成28年7月15日(金) 県庁会議室及びセンター事務所
応募2団体 採択2団体
Tottori Mama's(鳥取市)「マーケティング基礎調査」
保育サポーター・クローバーキッズ(米子市)「マーケティング基礎調査」
- ・プロボノワーカーの募集
平成28年5月10日(火)～6月15日(水) 登録21名(うち新規12名)
- ・プロジェクトの実施 平成28年8月～平成29年2月
Tottori Mama's(鳥取市) プロボノワーカー4名
キックオフミーティング 平成28年8月9日(火)
ワーカーミーティング 17回(平成28年8月～平成29年1月)
ヒアリング 9回(平成28年9月～10月)
アンケート調査 平成28年9月8日(木)～10月21日(金)
中間提案 平成28年10月30日(日) 最終提案 平成29年1月22日(日)
保育サポーター・クローバーキッズ(米子市) プロボノワーカー5名
キックオフミーティング 平成28年8月17日(水)
ワーカーミーティング 6回(平成28年9月～平成29年1月)
ヒアリング 12回(平成28年9月～12月)
アンケート調査 平成28年9月20日(火)～12月9日(金)
中間提案 平成29年1月19日(木) 最終提案 平成29年2月15日(水)

ウ. 県外アドバイザーの設置

- ・アドバイザー2名 松澤寿典、西山典仁(首都圏のプロボノワーカー)
- ・アドバイス実施10回(育成研修、キックオフミーティング、中間提案、最終提案、報告会 計5回×2名)

エ. プロボノ報告会

- ・「とっとりプロボノ報告会」
平成29年2月26日(日) 倉吉未来中心セミナールーム 参加24名
支援先団体による報告 中井みずほ(Tottori Mama's代表)
森井由美子(保育サポーター・クローバーキッズ代表)

(2) ボランティア支援ネットワーク事業

○市町村ボランティアセンター等、ボランティア活動支援団体とネットワークを構築するとともに、連携のための会議を開催した。また、鳥取県中部地震（平成28年10月21日発災）の支援活動に参加した。

ア. ボランティア支援団体等とのネットワーク構築

- ・ボランティアの受入や支援を行っている25団体（名）を訪問・懇談し、情報共有及び関係構築を図った。

イ. ボランティア支援組織ネットワーク会議

- ・「ボランティア支援組織ネットワーク会議」被災地支援団体の交流
平成29年3月6日（月）センター事務所 参加6団体10名（うち高校生1名）
参加団体：災害ボランティアグループコスモス（鳥取市）、NPO法人こども未来ネットワーク（倉吉市）
絵本と食育「はらぺこあおむし」（倉吉市）、リアルマック（倉吉市）、とっどりの元気づくりプロジェクト中部チーム（湯梨浜町）、日野ボランティア・ネットワーク（日野町）
- ・[会議参加]「災害ボランティア活動関係機関連絡会」（主催：鳥取県社会福祉協議会）
平成29年2月22日（水）倉吉福祉センター研修室 参加：毛利、谷

ウ. 鳥取県中部地震の支援活動への参加

- ・倉吉市災害ボランティアセンターへの職員派遣 2名10日間

(3) ボランティア参加促進事業

○とっどりの元気づくりプロジェクト中部チームと連携し、ボランティア参加促進事業を実施するとともに、大学生・高校生のボランティア活動支援を行った。

ア. ボランティア参加促進研修

- ・[協力] 日本財団鳥取人材育成プログラムを活用した地域づくり実践研修
「地域づくり活動に共感し、支える仲間・サポーターを増やすコツ」
平成28年9月29日（木）倉吉未来中心セミナールーム 参加28名
講師：呉哲煥（NPO法人CRファクトリー代表理事）※とっどりの元気づくり中部チーム主催事業への協力

イ. 大学生・高校生のボランティア活動支援

- ・高校生とりトーク
第1回 平成28年6月19日（日）センター事務所 参加20名 ※18歳選挙権施行日開催
第2回 平成28年7月24日（日）鳥取駅前サンロード商店街 参加17名
- ・SunFes（高校生・大学生企画）平成28年7月10日（日）鳥取城址公園付近 ※参議院選挙日開催
- ・高校生未来会議 平成28年7月31日（日）新日本海新聞社西部本社
- ・第35回鳥取県インターアクト指導者講習会 企画：倉吉北高校
平成28年11月12日（土）伯耆しあわせの郷 参加30名
- ・活動拠点でのボランティア受け入れ ※とっどりの元気づくり中部チーム会議主催事業への協力
第1回 平成29年1月28日（土）～29日（日）鳥取大学から4名参加
受入先：倉吉市災害ボランティアセンター、こたつで茶話会（北栄町）、北栄町こども公民館まつり
第2回 平成29年2月18日（土）～19日（日）鳥取大学から5名参加
受入先：塩谷定好記念館、鳴り石カフェ、やばせ振興魁の会（以上、琴浦町）
松崎まちづくり会社、松崎一区（以上、湯梨浜町）

3. 地域づくり活動支援事業

(1) 地域づくり研修企画補助事業

○地域づくり団体等が企画する研修会の開催、県内外の先進事例の視察、第34回地域づくり団体全国研修交流会熊本大会への参加経費の補助を公募により行った。

ア. 鳥取県地域づくり団体活動助成金

- ・募集期間 平成28年5月10日(火)～6月30日(木) (再募集)平成28年8月1日(月)～31日(水)
- ・審査会 平成28年7月12日(火) センター事務所 応募12団体、採択12団体
(再募集)平成28年9月7日(水) センター事務所 応募7団体、採択7団体
- ・補助額上限5万円/件 補助率10分の10
- ・応募19団体 採択19団体 交付決定総額877,000円

※鳥取県中部地震、豪雪等の影響で3団体を取り下げ

【東部】9団体(うち2団体、鳥取県中部地震等で中止取下げ)

- [研修] NPO法人グリーンツーリズムもちがせ(鳥取市)、いなば移住支援ミーティング(鳥取市)
ワールドシフト鳥取(鳥取市)、NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取(鳥取市) [取下げ]
- [視察] (一社)鳥取県母子寡婦福祉連合会(鳥取市)、テーブルコネクション(鳥取市)
NPO法人八東川清流クラブ(八頭町)、(一社)SENRO(八頭町) [取下げ]
- [大会] 稲葉山地区まちづくり協議会(鳥取市)

【中部】3団体(うち1団体、鳥取県中部地震等で中止取下げ)

- [研修] NPO法人子ども未来ネットワーク(倉吉市)、賀茂地域協議会(三朝町) [取下げ]
- [視察] 関金しゃあまけ笑会(倉吉市)

【西部】7団体

- [研修] 車尾まちづくり協議会(米子市)、西部ろうあ仲間サロン会(米子市)、
(一社)セカヒトイナカ[nomadoma](大山町)
- [視察] こっちの大山研究所(大山町)
- [大会] 築き会(大山町)、やらいや逢坂(大山町)、楽しもなかやま(大山町)

(2) 地域づくり活動ノウハウ提供事業

○地域づくり団体の登録を推進するとともに、ホームページ等を通じて情報発信を行った。

ア. 地域づくり団体の登録促進

鳥取県における「地域づくり団体全国協議会」の事務局機能を担い、地域づくり活動に関する情報を収集し、センターホームページ・メルマガを通じた情報発信を実施

- ・登録団体数 94団体(うち新規36団体)

イ. 地域づくり相談対応

地域づくり団体や活動者に応じた相談対応を行った。

- ・相談員3名を東・中・西部に配置
東部:寺坂純子(センター主任企画員)、西部:椿善裕(センター企画員)、中部:谷祐基(センター書記)
- ・地域づくり相談対応(創生支援センターにおけるセンター職員対応分)
224件(東部76件、中部70件、西部78件)

ウ. 地域づくりに関する研修等の連携事業

- ・[鳥取県立図書館、米子市立図書館との共同開催]ジゲおこしから地域づくり活動までの資料・書籍展示
「ミニ展示会」平成28年11月27日(日)米子市立図書館研修室
※『鳥取県まるごと読本』改訂版の出版記念イベントの一環として開催

- 「展示コーナー設置」平成28年12月1日(木)～9日(金)鳥取県立図書館2階
- ・[共催]「シェアハウス・ゲストハウス勉強しまSHOWー濃く楽しく学ぶイエ活用のアレコレ」
平成28年10月2日(日)智頭町保健・医療・福祉総合センターひだまりホール
主催：いなば移住支援ミーティング 講師：新田悟朗(NPO法人尾道空き家再生プロジェクト専務理事) 他
 - ・[共催]地域づくり研修会「災害に打ち克つ地域での支え合い」
平成29年2月1日(水)県中部総合事務所講堂 主催：県中部総合事務所
事例報告：岡本保夫(倉吉市上井公民館館長)、野口智恵子(カフェ梅や実行委員会委員)
パネリスト：事例報告者2名+森山貢(県中部総合事務所地域振興局副局長)
コーディネーター：毛利葉(センター常務理事・事務局長)
 - ・[共催]「いんしゅう鹿野まちづくり合宿」
平成29年2月25日(土)～26日(日)しかの心(鳥取市)
主催：NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会
講師：山根浩輝(有限会社いっとく代表取締役、NPO法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事) 他
 - ・[後援]「とっとりGOOD FOOD MARKET MARUCOLLA」
平成28年5月28日(土)鳥取砂丘こどもの国こどもの広場
主催：とっとりGOOD FOOD MARKET MARUCOLLA 実行委員会
 - ・[後援]「コトウラづくりフォーラム」
平成28年7月12日(火)カウベルホール(琴浦町) 主催：琴浦町、琴浦まちづくりネットワーク
 - ・[後援]「米子ワイワイフェスタ!2016」
平成28年11月27日(日)米子市文化ホール 主催：米子市商工会議所青年部
 - ・[後援]鳥取県立図書館、倉吉市立図書館連携事業「まちづくりに活かす!図書館活用セミナー」
平成29年3月2日(木)倉吉交流プラザ視聴覚ホール
主催：鳥取県立図書館、倉吉市教育委員会(倉吉市立図書館)
 - ・[後援]「山と海のあるまち『四つ葉のクローバー作戦』フォーラム2017」
平成29年3月19日(日)カウベルホール会議室(琴浦町) 主催：琴浦まちづくりネットワーク

(3) 地域づくり研修参加促進事業

- 「第34回地域づくり団体全国研修交流会熊本大会(11月)」の募集等を行い、事後交流会を大会参加者以外にも広げて開催した。

ア. 「第34回地域づくり団体全国研修交流会熊本大会」参加案内

- ・平成28年11月11日(金)～13日(日)に開催された「第34回地域づくり団体全国研修交流会熊本大会」への参加を促進するとともに、参加者同士の交流・連携が図られることを目的に実施
- ・募集期間 平成28年5月10日(火)～6月30日(木) (再募集)平成28年8月1日(月)～31日(水)
鳥取県内からの大会参加 10団体14名

イ. 事後交流会

- ・「地域づくり活動交流会」※『鳥取県まるごと読本』改訂版の出版記念イベントの一環として開催
平成28年11月27日(日)米子市立図書館研修室 参加24名(イベント全体の参加144名)
タイトル「学んで、動いて とっとり大好き～ジゲおこしから、地方創生・トットリズム県民運動～」
報告者「ジゲおこしの事など」安藤隆一(元鳥取県ジゲおこし連絡協議会初代代表幹事)
「地域づくりへの女性の参画、小さな拠点」入澤由美(大山町地域自主組織「ふれあいの郷かあら山」)
「南部町の高校生サークルの取組み～高校はないが、高校生はいる～」
大下真史(南部町教育委員会事務局人権・社会教育課)
「第34回地域づくり団体全国研修交流会熊本大会報告」
遠藤育穂、松本信子(境港市民総合ボランティアセンター)、

岡崎恭介（大山町地域自主組織「やらいや逢坂」）、池田幸恵（築き会）

共催：鳥取県立図書館 協賛：今井印刷(株) 後援：鳥取県、米子市立図書館

4. NPO活動支援事業

(1) NPO経営実態把握事業

○平成27年度に引き続き「NPO法人経営実態調査」を実施し、きめ細かい相談支援のための基礎資料「NPOカルテ」を更新した。

ア. NPO経営実態資料の整備

昨年とほぼ同内容のNPO法人向けアンケートを配布し、回収をすすめ、県に公開するNPO法人情報（事業報告書等）をもとに、NPO法人毎に収支構造等の経営状況、会計事務等の運営状況及び情報収集・発信等の活動状況を記載した「NPOカルテ」及びそれらの課題をとりまとめた資料を作成。

- ・アンケート回収数 86のNPO法人（NPOカルテ作成数）／配布数280法人 回収率31%
- ・ヒアリング実施数 55のNPO法人（東部19法人、中部8法人、西部28法人）
- ※昨年実施49法人 計104のNPO法人／全280法人 実施37%

(2) 専門家派遣事業

○NPOの法人業務や会計等の専門的な相談に対して、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家を派遣した。

ア. 専門家派遣制度による相談対応

- ・登録者 税理士7名（東部2名、中部2名、西部3名）、司法書士1名（東部1名）
行政書士10名（東部4名、中部2名、西部4名）、社会保険労務士6名（東部5名、西部1名）
中小企業診断士7名（東部1名、中部1名、西部5名）
延べ31名 重複を除き26名（東部9名、中部5名、西部12名）
- ・専門家による相談対応 7団体9件

イ. 専門家等支援ネットワーク会議

- ・第1回 平成28年9月12日（月）倉吉未来中心セミナールーム 参加16名
※とっとりソーシャルサポートネットワーク（日本政策金融公庫鳥取・米子支店、鳥取県中小企業診断士協会、鳥取県行政書士会、センター）会議と同日開催
- ・第2回 平成29年3月7日（火）倉吉交流プラザ研修室 参加11名

(3) NPO事務力強化事業

○会計基準活用講座等の「事務力セミナー」及び「事務力検定」を開催した。

ア. 事務力セミナー

地域づくり活動、NPO活動におけるノウハウの提供、団体の組織基盤の強化を目的とした講座等を、NPO等の現状、ニーズ等に応じ企画し、実施。

<基礎編>

- ・第1回「労務と給与計算」平成28年9月8日（木）センター事務所 参加10名
- ・第2回「法人基礎・登記・定款・所轄庁」平成28年9月8日（木）センター事務所 参加11名
- ・第3回「会計」平成28年9月15日（木）倉吉未来中心セミナールーム 参加21名
※[共催]「freeクラウド会計活用セミナー」（主催：鳥取銀行、free株式会社）と同日開催
いずれも講師：加藤彰子（NPO法人岡山NPOセンター事務支援センター長）

<応用編> ※第2回、第3回は、鳥取県中部地震の影響で、延期して開催

- ・第1回「ITを活用した情報発信&ロジ講座」

平成28年8月28日(日) センター事務所 参加12名

講師：石原達也(NPO法人岡山NPOセンター副代表理事)

- ・第2回「団体の活動を活性化させるボランティアマネジメント講座」

平成29年3月18日(土) 倉吉未来中心セミナールーム 参加12名

講師：古賀桃子(NPO法人ふくおかNPOセンター代表理事)

- ・第3回「成果を出す事業のつくりかた講座～マーケティングの視点を活用した事業計画づくり～」

平成29年2月23日(木) エキパル倉吉多目的ホール 参加18名

平成29年3月8日(水) 倉吉未来中心セミナールーム 参加15名

講師：長浜洋二(株式会社Publico代表取締役)

イ. 事務力検定

- ・「NPO事務力検定」実施

平成28年9月15日(木) 倉吉未来中心セミナールーム 受験者3名に対して3名合格

(4) 非営利公益活動広報補助金交付事業

○チラシ作りや、ホームページの作成など団体の広報活動に対して補助金を交付した。

ア. 非営利公益活動広報補助金

- ・募集期間 平成28年5月10日(火)～随時
- ・補助額上限11万2千円/件 補助率4分の3

- ・応募20団体 採択20団体 交付決定総額2,000,000円 ※1団体が取下げ

【東部】12団体(ホームページ作成・改修、パンフレット作成)

(一社)鳥取・日光400年プロジェクト(鳥取市)、ホスピテイルプロジェクト実行委員会(鳥取市)

袋川をはぐくむ会(鳥取市)、NPO法人鳥取社会生活サポートセンター(鳥取市)、まるにわ(鳥取市)

NPO法人さくらんぼ(鳥取市)、Tottori Mama's(鳥取市)、NPO法人まんまるこ(鳥取市)

NPO法人山陰エコライフ研究所(鳥取市)、テキスト・クリエイターズ鳥取(鳥取市)

NPO法人心のケア・ネットワーク(鳥取市)、(一社)SENRO(八頭町)

【中部】3団体

NPO法人アリス実行委員会(倉吉市)、田舎力再発見ネットワークとっとり(三朝町)、

鳥取盲ろう者友の会(北栄町)

【西部】5団体(うち1団体取下げ)

西部ろうあ仲間サロン会(米子市)、NPO法人鳥取県定期借地借家権推進機構(米子市)

NPO法人海(米子市)、やらいや逢坂(大山町)、楽しもなかやま(大山町)[取下げ]

5. 共通事業

(1) 東部・西部地域駐在事業(とっとり創生支援センター設置に係る事業)

○東・中・西部に、「東部とっとり創生支援センター」「中部とっとり創生支援センター」「西部とっとり創生支援センター」を県と共同で設置し、東部と西部に担当職員を配置。東・中・西部振興課とともに、活動団体等からの地方創生に関する相談窓口の運営を行った。

ア. とっとり創生支援センターの設置

東部とっとり創生支援センター 県元気づくり総本部東部振興監東部振興課内 センター担当：寺坂純子

中部とっとり創生支援センター (公財)とっとり県民活動活性化センター内 センター担当：谷祐基

西部とっとり創生支援センター 県西部総合事務所地域振興局西部振興課内 センター担当：椿善裕

イ. 窓口での相談対応及び出張による相談対応

- ・相談件数 314件(東部115件、中部84件、西部115件)

内訳 団体立上げ・法人化・起業136件、資金調達・組織基盤強化173件、事業拡大・協働連携41件
情報発信等63件、市民参加23件（項目ベース計436件）

・伴走支援12団体

【東部】コナン金ちゃんファミリー（鳥取市）、Tottori Mama's（鳥取市）

佐治町観光振興検討会（鳥取市）、いなば移住支援ミーティング（鳥取市、八頭町、岩美町、智頭町）

【中部】鳥取HAKKA（倉吉市）、とりトーク実行委員会（倉吉市）

（一社）山陰リンクの会（倉吉市）、湯梨浜学園高校生（湯梨浜町）

【西部】NPO法人奥大山倶楽部（江府町）、NPO法人なんぶ里山デザイン機構（南部町）

日野軍☆みらい創生デザイン会議（日野町）、菓草の郷プロジェクト（米子市）

ウ. 定期協議 月1回×各地域（東・中・西部各々年12回）開催

（2）民間協働型活動支援事業

○企業との協働や県内外の支援団体との連携による県内NPO等の資金調達支援プログラムを実施した。

ア. 「第3回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」

認定NPO法人イーパーツと連携した寄贈仲介プログラム

・募集期間 平成28年5月10日（火）～7月14日（木）

・審査会 平成28年7月28日（木）センター事務所

・応募24団体（リユースパソコン23団体46台、モニタ4団体4台、プリンタ11団体11台）

採択23団体（リユースパソコン22団体28台、モニタ4団体4台、プリンタ7団体7台）

・協力 鳥取県社会福祉協議会、鳥取市ボランティア・市民活動センター

【東部】6団体（リユースパソコン8台、プリンタ1台）

いなばパソコンの会（鳥取市）、Tottori Mama's（鳥取市）、鳥取コミュニティシネマ（鳥取市）

山陰省エネライフ研究所（鳥取市）、遊遊ひろばを楽しむ会（八頭町）、NPO法人ハーモニカレッジ（八頭町）

【中部】5団体（リユースパソコン5台、モニタ1台、プリンタ2台）

かめの泉（倉吉市）、NPO法人楽（倉吉市）、NPO法人アリス実行委員会（倉吉市）

あおぞら自主保育の会木とねっこ（北栄町）、やばせ振興魁の会（琴浦町）

【西部】12団体（リユースパソコン15台、モニタ3台、プリンタ4台）

保育サポーター・クローバーキッズ（米子市）、ぐるぐるアート（米子市）、NPO法人いるか（米子市）

NPO法人ひまわり倶楽部（米子市）、NPO法人コーカラ健康塾（米子市）、NPO法人海（米子市）

NPO法人結（米子市）、NPO法人境港スイミングスポーツ（境港市）、NPO法人きらめき（大山町）

NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ（南部町）、楽しもなかやま（大山町）、NPO法人大地（大山町）

・寄贈式 平成28年8月21日（日）【東部】さざんか会館（鳥取市）参加 6団体 8名

【中部】センター事務所 参加 4団体 7名

【西部】米子市ふれあいの里 参加13団体19名

イ. 「明治ホールディングス株式会社株主様からのお菓子の寄贈」

認定NPO法人日本NPOセンターと連携した寄贈仲介プログラム（平成28年12月クリスマス前に寄贈）

・選定協力：鳥取市ボランティア・市民活動センター

・寄贈3団体 東日本大震災避難者支援【東部】とっとり震災支援連絡協議会（鳥取市）

障がい児支援 【東部】認定NPO法人鳥取県自閉症協会（鳥取市）

鳥取市肢体不自由児者父母の会（鳥取市）

ウ. 「中国ろうきんNPO立上げ助成事業」

中国労働金庫の助成を受けて実施する助成プログラム

- ・募集期間：平成28年12月28日（水）～平成29年1月27日（金）
- ・助成額上限20万円/件 総額38万円
- ・一次書面審査会：書類審査による承認手続き二次 面接審査会：平成29年3月2日（木）センター事務所
- ・申請2団体 採択2団体
- 【東部】NPO法人山陰エコライフ研究所（鳥取市） 【中部】NPO法人アリス実行委員会（倉吉市）

エ. 「中国ろうきんNPO寄付システム助成事業」

中国労働金庫に口座を持つ方々の分野指定寄付（月一口100円）による寄付配分プログラム

- ・募集期間：平成29年2月6日（月）～28日（火） 書面審査会：平成29年3月2日（木）センター事務所
- ・申請11団体 採択7団体（各5万円）総額35万円
- 【東部】[環境保全] NPO法人八東川清流クラブ（八頭町）
- 【中部】[学術・文化・芸術・スポーツ] NPO法人こども未来ネットワーク（倉吉市）
- 【西部】[保健・医療・福祉] NPO法人サポートイルカ（米子市）、NPO法人コーカラ健康塾（米子市）
[子どもの健全育成] NPO法人志塾フリースクール鳥取（米子市）、NPO法人大山綿の花（大山町）
NPO法人コミュニティネット山陰（米子市）（おまかせコース）

- ・寄贈式 平成29年3月29日（水）中国労働金庫鳥取県営業本部 参加3団体5名 米子支店 参加6団体7名

※中国ろうきんNPO寄付システム 熊本地震災害緊急寄付配分募集

- ・募集期間：平成28年4月25日（月）～5月13日（金）プログラムオフィサー（事務局長）による審査
- ・申請2団体 採択2団体（各2万8千円）総額5万6千円
- 【東部】：NPO法人あゆみ、NPO法人山陰福祉の会

オ. 鳥取県中部地震の被災地支援プログラムの実施等

- ・家財を必要とする方・提供したい方のためのページをセンターホームページに開設 平成28年10月25日（火）
- ・鳥取県中部を震源とする地震により破損したパソコン等の緊急支援
認定NPO法人イーパーツと連携した寄贈仲介プログラム
募集期間：平成28年10月25日（火）～11月25日（金）
応募3団体、採択3団体（リユースパソコン3台、プリンタ2台）
【中部】3団体（一社）山陰リンクの会（倉吉市）、NPO法人創造（倉吉市）、NPO法人あっとほうむ（倉吉市）
- ・県財源確保推進課「ふるさと納税による被災地支援」キャラバン隊同行 平成28年12月22日（木）
参加：谷 訪問先：毎日新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、産経新聞社、大阪日日新聞社（大阪府大阪市）

(3) 相談対応・出前相談事業

○県民・NPO等からの県民活動に関する幅広い相談に対応し、出前相談会は各事業の実施にあわせ開催した。

ア. 相談窓口における相談対応

中部3名、東部1名、西部1名、計5名の相談員を配置し、窓口対応の他、出張訪問により相談対応を行った。
・相談件数340件（東部120件、中部91件、西116件、県外13件）※出前相談会件数を含む

イ. 出前相談

- ・「春の民間助成金説明会」終了後 ※県地域づくり関係助成事業説明会とあわせて開催 相談件数計6件
- 【東部】平成29年3月14日（火）県庁講堂 相談3件
- 【中部】平成29年3月14日（火）倉吉体育文化会館中研修室 相談2件
- 【西部】平成29年3月15日（水）県西部総合事務所講堂 相談1件

(4) 助成金活用促進事業

○県内外の助成団体が提供する助成金情報を紹介し、効果的な活動を促す「助成金合同説明会」を開催した。

ア. 助成金合同説明会

- ・「非営利団体のための助成金活用講座『今こそ、リアルな助成金の活用～FRAGMENT（＝断片）を通して社会を捉えなおす～』
平成29年1月17日（火）ヴィンステ日吉津会議室 参加51名
講師：山田泰久（NPO法人CANPANセンター代表理事）
説明団体：鳥取銀行、中国労働金庫鳥取県営業本部、日本財団鳥取事務所、県参画協働課、センター
- ・「春の民間助成金説明会」 ※県地域づくり関係助成事業説明会とあわせて開催 参加207名
【東部】平成29年3月14日（火）県庁講堂 【中部】平成29年3月14日（火）倉吉体育文化会館中研修室
【西部】平成29年3月15日（水）県西部総合事務所講堂 いずれも説明者：毛利葉（センター事務局長）
※米子会場のみ、山上正道（外務省NGO相談員、認定NPO法人AMDA社会開発機構[AMDA-MINDS]）による説明及び相談を実施
※県説明会では、東・中・西部、それぞれ寺坂純子主任企画員、椿善裕企画員、谷祐基書記が説明
- ・琴浦まちづくりネットワーク「まちづくり関係助成金説明会」
平成29年3月19日（日）カウベルホール会議室（琴浦町） 参加40名 説明者：谷祐基（センター書記）
※琴浦まちづくりネットワーク主催「山と海のあるまち『四つ葉のクローバー作戦』フォーラム」の一環で開催

(5) 情報集積・発信事業

- 情報誌『いまと、これから。』（年2回）及び機関紙「センターつうしん」（年4回）を発行した。
また、『鳥取県まるごと読本』改訂版（今井印刷(株)発行）の編集協力を行った。
- 県民活動活性化に資する県内外の情報を収集し、ホームページ・SNS・メルマガ等を活用して県民・NPO等へ発信するとともに、ホームページのリニューアルに伴い、発信内容の充実とアクセス数の拡大を図った。

ア. 情報誌等の企画・発行

- ・情報誌『いまと、これから。』編集・発行（年2回）A4サイズ、16ページ、カラー印刷、5,000部の活動団体、行政、公共施設等400ヶ所以上に配布
情報誌編集委員会 平成28年7月11日（月）センター事務所 委員6名中参加5名
情報誌購読者アンケート実施 回収数14
配付先：県内NPO法人、地域づくり団体、市町村、関係機関、県外支援センター等へ送付（400ヶ所）
若い女性が集まる場所や集会施設、美容室等に配架 主催事業や派遣される講座等で配付
第7号 特集：TottoriとTokyo 平成29年1月30日発行
第8号 特集：私とメディアの距離感 平成29年3月30日発行
- ・機関紙「センターつうしん」発行（年4回）NPO法人、地域づくり団体、市町村等に送付（400ヶ所）

イ. 『鳥取県まるごと読本』改訂版の編集協力 出版：今井印刷(株)、発行：平成28年10月1日（土）

- ・座談会 平成28年6月15日（水）実施
登壇者：四門隆（琴浦まちづくりネットワーク会長）、藪田佳奈（大山町地域おこし協力隊）
古田琢也（八頭町・HOME8823運営代表）、
リチャードピアス（三朝町・BUSHIDOディレクター） 聞き手：池淵（センター書記）
- ・「興す」ページと「県及び市町村の取り組み」ページの編集協力
- ・出版報告のため、今井出版(株)田淵社長とともに、平井県知事を県庁に訪問（宮本、毛利、池淵）
- ・出版記念講演会 ※地域づくり活動交流会と同時開催
平成28年11月27日（日）米子市立図書館研修室 参加144名
講師：後藤繁榮（NHK「きょうの料理」「ラジオ深夜便」アナウンサー）
共催：鳥取県立図書館、協賛：今井印刷(株) 後援：鳥取県、米子市立図書館

ウ. ウェブサイト等による情報提供

- ・県民活動に関する情報をウェブサイトで月2回以上年間24回以上更新
- ・県が管理運用する「トットリズムサイト」におけるイベント、研修・講座、寄付募集、ボランティア、助成金、メール配信リストに関する情報の追加、編集、削除等の運用を、月2回以上年間24回以上実施
- ・以上の情報等の提供において、新たに追加した情報を、県が提供する情報配信システム及び「トットリズムサイト」のメール配信機能により月2回年間24回

エ. センター及びとっとりの元気づくりプロジェクト等のPR（マスコミ取材）

- ・マスコミ訪問 5回（新日本海新聞社本社、中部及び西部本社）
- ・マスコミ取材、記事掲載
日本海新聞 31回（広告1、センター又は関連記事24、投稿6）
山陰中央新報、毎日新聞鳥取版、毎日新聞大阪版、産経新聞大阪版、大阪日日新聞、旬刊政経レポート
NHK鳥取放送局、山陰放送、DARAZ FM

(6) とっとりの元気づくりプロジェクト

○鳥取県の元気づくり総合戦略の基本方針に基づき、本県の強みを活かした独自の地方創生のムーブメント「トットリズム県民運動」を推進するため、様々な団体の参画を得て、今後の具体的な取り組みに向けた議論を行った。また、元気づくり会議での議論を踏まえて、テーマを設定し民間主導のプロジェクトチームを設けて、テーマごとにプログラムを実施した。

ア. とっとりの元気づくり会議

- ・第3回会議 立ち上げるプロジェクトのテーマを検討
【東部】平成28年4月27日（水）県庁会議室 参加31名
【中部】平成28年5月20日（金）倉吉福祉センター研修室 参加14名
【西部】平成28年5月19日（木）米子コンベンションセンター会議室 参加31名
- ・第4回会議（第2回全体会議） 東・中・西部のプロジェクトの中間報告及び4つの分科会の開催
【東・中・西部合同】平成28年11月24日（木）県庁講堂 参加44名
第1分科会「自然を活かした体験活動の普及」
第2分科会「移住者・若者等の活躍による地域づくりの担い手育成」
第3分科会「古民家・空き家等の利活用」
第4分科会「コミュニティの基盤強化と子育て及び高齢者・障がい者の支援」
- ・第5回会議 プロジェクトチームの活動報告会、振り返りの会として、各地区で実施
【東部】平成29年3月1日（水）C a f eニジノキ（岩美町） 参加21名
【中部】平成29年3月24日（金）いきいき直売よどや（湯梨浜町） 参加17名
【西部】平成29年3月26日（日）えん処米や（南部町） 参加15名

イ. プロジェクトチームの運営及びプログラムの実施 ※日本財団の助成を得て実施

<とっとりの元気づくりプロジェクト東部チーム>

テーマ「県東部の自然を活かした自然体験の普及促進」

幹事長：間屋口貴仁（NPO法人地域スポーツ推進協会理事長） 構成6名 幹事会：5回開催

チーム会議：平成28年7月23日（土）とりぎん文化会館研修室 参加23名

平成28年11月15日（火）県庁会議室 参加15名

平成29年3月1日（水）C a f eニジノキ（岩美町） 参加21名

実施内容

- ・「とっとりいいね！こども自然体験キャラバン隊」

複数の団体が企画・連携し4種類の自然体験活動を実施 参加延べ66名

「シャワークライミング」鳥取県自然体験塾 平成28年7月26日(火) みたき溪谷(鳥取市)
「サップボード」Develop SURF&SEA 平成28年7月27日(水) 浦富海岸周辺(岩美町)
「ポニー」NPO法人ハーモニカレッジ 平成28年7月28日(木) 空山ポニー牧場(鳥取市)
「カヌー」(公財)B&G財団 平成28年7月29日(金) 鳥取市B&G海洋センター(鳥取市)

・交流会&ワークショップ

参加団体同士の交流と来年度のプロジェクトの方向性を話し合うワークショップを計2回開催。

第1回 平成29年1月17日(火) 旧山形小学校(智頭町) 参加30名

ファシリテーター:原田博一((株)富士通研究所)

第2回 平成29年3月1日(水) Cafeニジノキ(岩美町) 参加21名

・フリーペーパー「とっとり人」の制作とPR活動

県東部で自然を活かした活動をしている人を「とっとり人」と名づけ、活躍する人を通して東部の自然の魅力を発信(7,000部)し、フリーペーパー「とっとり人」をツールに、東部の自然魅力のPR活動(情報収集、ヒアリング、配架・イベント等での配布および来年度のプロジェクトへの協力依頼)を実施

【大阪】平成29年3月16日(木)~17日(金)

大阪鳥取県人会・鳥取県関西本部主催「鳥取学出前講座」参加、鳥取県関西本部・旅行会社等を訪問

【東京】平成29年3月26日(日)~27日(月)

若い鳥取県応援団、(株)アソビュー、鳥取県東京本部、とっとり・おかやま新橋館を訪問

<とっとりの元気づくりプロジェクト中部チーム>

テーマ「人交密度を高める地域づくり~移住者や地域住民が互いに支え合うコミュニティからの発信~」

幹事長:速水敏人(いきいき直売よどや運営会事務局長) 構成8名 幹事会:9回開催

チーム会議:平成28年7月12日(火) 関金しゃあま家 参加22名

平成28年10月18日(火) センター事務所 参加14名

平成29年3月24日(金) いきいき直売よどや 参加12名

実施内容

中部地域の民間団体のネットワーク構築及び担い手育成を目的とした仕組みづくり、イベント等を開催

・まちづくりカフェ事業

プレ「鬼嫁サミット2016」平成28年9月28日(水) 三津国自転車店(湯梨浜町) 参加30名

第1回「チューブカフェ」平成29年1月14日(土) ハワイアロハホール(湯梨浜町)

※「響かせようトットリズム♪とっとり元気フェス2017」で実施

第2回「こたつで茶話会」平成29年1月28日(土) 妻波公民館(北栄町) 参加20名

第3回「七人の侍2017」平成29年2月4日(土) 倉吉未来中心小ホール 参加65名

・ボランティア受け入れ事業

日本財団鳥取人材育成プログラムを活用した地域づくり実践研修

「地域づくり活動に共感し、支える仲間・サポーターを増やすコツ」

講師:呉哲煥(NPO法人CRファクトリー代表理事)

平成28年9月29日(木) 倉吉未来中心セミナールーム 参加28名

第1回 平成29年1月28日(土)~29日(日) 鳥取大学から4名参加

受入先:倉吉市災害ボランティアセンター、こたつで茶話会(北栄町)、北栄町こども公民館まつり

第2回 平成29年2月18日(土)~19日(日) 鳥取大学から5名参加

受入先:塩谷定好記念館、鳴り石カフェ、やばせ振興魁の会(以上、琴浦町)

松崎まちづくり会社、松崎一区(以上、湯梨浜町)

・復興支援活動

クラウドファンディングサイト「FAAVO鳥取」を利用して集まった支援金を、鳥取県中部地震の復興支援活動にあたったNPO等に寄贈した。

プロジェクト期間:平成28年11月21日(月)~12月31日(火)

クラウドファンディング調達額335,000円-手数料5%=318,250円…① 支援者：50名
他、募金活動で5,750円…② ①+②=324,000円を9団体に配分し贈呈[各36,000円]。
支援金授与団体 絵本と食育「はらぺこあおむし」(倉吉市)、リアルマック(倉吉市)ほっとここ(倉吉市)
かめの泉(倉吉市)、カウベルミュージックフェスティバル実行委員会(琴浦町)
楽笑本舗(米子市)、日野ボランティア・ネットワーク(日野町)
NPO法人ひろしまNPOセンター(広島県広島市)、コミサポひろしま(広島県広島市)

<とっとりの元気づくりプロジェクト西部チーム>

テーマ「鳥取県西部圏域における古民家・空き家の利活用に関するネットワーク構築」

幹事長：長谷川満(パワフル伯耆まちづくり協議会会長) 構成6名、幹事会：7回開催

チーム会議：平成28年10月15日(土)米子市公会堂集会室 参加27名

平成29年3月26日(日)えん処米や(南部町) 参加15名

実施内容

- ・キックオフ研修会 講師：佐々木優一(鳥取県生活環境部くらしの安心局住まいまちづくり課)
平成28年10月15日(土)米子市公会堂集会室 参加27名
- ・古民家・空き家の活用に関する連携イベント
「米子にあいつがやってくる」平成28年12月11日(日)わだや小路(米子市) 参加26名
講師：古田琢也(HOME8823・八頭町) 連携先：NPO法人まちなかこもんず(米子市)
「古民家で昔生活を体験しよう」平成29年2月25日(土)門原家古民家(南部町) 参加12名
講師：服部麻知子(染織工房悠々)、横田静佳(ときわすれ清水屋)
連携先：NPO法人なんぶ里山デザイン機構
「あるもので彩る」平成29年3月25日(土)えん処米や(南部町) 参加10名
講師：中島佳代子(大山ものづくり学校) 連携先：NPO法人なんぶ里山デザイン機構
「古民家・空き家の可能性を探るモニターツアー」平成29年3月26日(日)
県西部総合事務所(集合)→ときわすれ清水屋(日南町)→えん処米や(南部町)
→県西部総合事務所(解散) 参加18名(古民家・空き家運営者、民間事業者、地域おこし協力隊)
- ・マップ付リーフレットの作成(主に県内へ向けての情報発信) 2,000部製作

ウ. ネットワーク・協働による連携事業

- ・[事務局担当]「響かせようトットリズム♪とっとり元気フェス2017」
主催：響かせようトットリズム♪とっとり元気フェス実行委員会 後援：鳥取県自治会連合会
委員長 福井恒美(リアルマック代表) 副委員長 上田啓悟(琴浦まちづくりネットワーク副会長)
実行委員会 第1回 平成28年7月11日(月)センター事務所 参加：毛利、谷
(委員9名) 第2回 平成28年8月24日(水)センター事務所 参加：毛利、谷
第3回 平成28年10月14日(金)センター事務所 参加：毛利、谷
平成29年1月14日(土)ハワイアロハホール(湯梨浜町)約400名参加
トットリズム活動表彰公開コンテスト及び表彰式
トークセッション「鳥取のここが好き！」及び元気づくりプロジェクト報告会…コーディネーター：毛利
分科会1「若者×地域のチカラ～魅力あるまちづくりを目指して～」
分科会2「自治会が取り組む地域の見守り活動～暮らしやすい地域づくりを目指して～」…コーディネーター：椿
アトラクション「打吹童子ばやし」、鳥取看護大学「まちの保健室」、活動PRブース(58団体)
無料相談会…相談員：寺坂、池淵(他に社会保険労務士、税理士、中小企業診断士)、交流会
チューブカフェ…担当：とっとりの元気づくりプロジェクト中部チーム
- ・[協力]鳥取プロジェクト全体会議「今こそみんなで考えよう“予防自治”～Xデーに備えるための戦略づくり～」
平成29年3月10日(金)カフェソースバンケット(鳥取市) 主催：日本財団 協力：鳥取県
- ・[提携]「とっとりソーシャルビジネスサポートネットワーク」

日本政策金融公庫鳥取・米子支店、鳥取県中小企業診断士協会、鳥取県行政書士会、センターが業務提携
検討会の開催 平成28年9月12日(月) 倉吉未来中心セミナールーム

エ. とっとりの元気づくりメーリングリスト等による情報提供

・とっとりの元気づくり会議への参加者に呼びかけ開設したメーリングリストを通じて、元気づくりに関わる県
やセンターの情報や参加団体のイベント情報等を発信した。

年41回発信(月3~4回程度)

(7) クラウドファンディング支援事業

○クラウドファンディングサイト「FAAVO鳥取」の運営を地域オーナーとして行うとともに、活動団体
に対して広くクラウドファンディングの活用に関するノウハウ提供を行った。

ア. 「FAAVO鳥取」の運営体制

- ・「FAAVO」の運営組織である株式会社サーチフィールドと運営委託契約 4月1日(金)
- ・パートナー協定の締結 平成28年4月1日(金) 鳥取県、新日本海新聞社
4月11日(月) 鳥取銀行、鳥取市、6月24日(金) 倉吉市

イ. 広報及び普及活動

- ・パンフレット作成 A4 2つ折り 5,000部
各パートナー、市町村、活動団体、他イベント等で配布、FAAVO説明資料として活用
- ・県外PR用チラシ A4 3,000部
「ふるさと鳥取ファンクラブ」(全国)、「鳥取県ファンの集いin関西」、県参画協働課等で配布
- ・説明会等講師派遣
説明会:平成28年6月21日(火) みなとガーデン(琴浦町) 主催:東伯青年会議所 説明:池淵
説明会:平成28年7月1日(金) 米子市ふれあいの郷 主催:鳥取銀行 説明:池淵
講座:平成28年8月31日(水) 鳥取市国府町総合支所 主催:鳥取市とっとりふるさと元気塾 講師:池淵

ウ. 実施プロジェクト

実施件数5 成立件数4

成立案件の目標総額2,810,210円に対して、調達総額3,899,000円 その他相談案件15件

- ・まるにわ「創業67年の老舗百貨店の屋上を、みんなが活用できる市民の庭にしたい！」
実施期間:平成28年5月20日(金)~6月30日(木)
目標180万円に対して、224万円で目標達成した。
平成28年11月5日(土) まるにわグランドオープンイベント(鳥取大丸屋上)
- ・しゃん亭「鳥取県産の智頭杉ベッドでおもてなし!港町・賀露でゲストハウス始めます！」
実施期間:平成28年6月28日(火)~8月5日(金)
目標55万5千円に対して、56万8千円で目標達成した。
平成28年8月20日(土) しゃん亭オープニングイベント(賀露しゃん亭)
- ・流通「HAPPYママSMILEフェスタ~ママの憩いの場~」
実施期間:平成28年9月28日(水)~10月21日(金)
目標15万円に対して、6万円で目標達成に至らなかった。
- ・ほっとここ「オープン寸前で鳥取県中部地震...それでも「ほっとここ」のオープンを諦めたくない！」
実施期間:平成28年11月18日(金)~12月22日(木)
目標45万円に対して、75万6千円で目標達成した。【特別手数料5%】
平成28年12月17日(土)「ほっとここ」オープニングセレモニー
- ・とっとりの元気づくりプロジェクト中部チーム「鳥取県中部地震の復興支援に取り組むNPOを応援したい！」
実施期間:平成28年11月21日(月)~12月31日(土)

目標10,210円に対して、33万5千円で目標達成した。【特別手数料5%】

平成29年2月4日(土)「七人の侍2017」で9団体に支援金を授与した。

(8) 寄付付き商品開発普及事業

○寄付付き商品開発プロジェクト「お買い物チャリティー」に関する説明会及び普及活動を行うとともに、企業に働きかけ、NPO等とのマッチングをすすめた。

ア. 説明会及び普及のための広報

- ・企業向け事業説明会プレゼン希望団体の募集 平成28年8月15日(月)～31日(水)
申請5団体 採択(プレゼン参加)5団体
- ・企業を中心に広く参加を呼びかけ、寄付付き商品の事業説明会を開催 参加企業24社 参加37名
【東部】平成28年9月6日(火) 県民ふれあい会館研修室 参加企業13社 参加16名
プレゼン参加団体：認定NPO法人鳥取県自閉症協会(鳥取市)
NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会(鳥取市)
- 【西部】平成28年9月6日(火) 米子コンベンションセンター会議室 参加企業11社 参加21名
プレゼン参加団体：NPO法人こども未来ネットワーク(倉吉市)
NPO法人山陰福祉の会(米子市)、NPO法人えがおサポート(米子市)
いずれも講師：久津摩和弘((一社)日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET理事長)
- ・商工団体の訪問等、出張して寄付付き商品の事業説明を実施
平成28年7月29日(金) 青空バイキング伯耆の国「異業種交流会in伯耆」参加約30名 説明：椿
平成28年11月28日(月) 鳥取商工会議所 参加企業20社 説明：椿
平成28年12月8日(木) わだや小路(米子市) 参加12名
説明：久津摩和弘((一社)日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET理事長)、椿
- ・寄付月間推進委員会「寄付月間Giving December2016」(推進委員長：小宮山宏)
賛同パートナー法人として参加 平成28年12月1日(木)～12月31日(土)
- ・新聞広告掲載 平成29年2月27日(月) 付の日本海新聞に、クラウドファンディングとともに掲載
- ・寄付付き商品「お買い物チャリティー」説明及び事例紹介リーフレット発行 平成29年3月30日(木)

イ. 個別の働きかけ

- ・寄付付き商品PRキャラバン 17社実施
(株)新日本海新聞社本社(鳥取市)、鳥取県生活協同組合(鳥取市)、大山乳業農業協同組合(琴浦町)
(株)クリアメイト(米子市)、(株)美保テクノス(米子市)、(株)寿製菓(米子市)、(株)ミヨシ産業(米子市)
(有)島津組(米子市)、(株)中浦食品(米子市)、(株)ホープタウン(米子市)、(株)シセイ堂デザイン(鳥取市)
(株)大成商事(米子市)、(株)D'sプランニング(大山町)、(株)ウッドプラスチックテクノロジー(倉吉市)、
(株)廣信青果(鳥取市) あすなる手芸店(岩美町)、(公財)鳥取県生活衛生営業指導センター(鳥取市)

ウ. 商品開発支援

NPO等と企業のマッチング2件

- ・第1号調印式 平成28年10月7日(金) 米子コンベンションセンター会議室
[企業] (株)クリアメイト…オリジナルマットの契約1件につき1,000円を寄付
[NPO] NPO法人山陰福祉の会…ひとり親家庭の子どもの貧困問題解決へ向けての調査分析に活用
寄付目標100,000円に対して実績100,000円
- ・第2号調印式 平成28年11月4日(金) センター事務所
[企業] (株)ウッドプラスチックテクノロジー
…農業用の養生敷板の売上1枚につき100円及び工事用樹脂製敷板レンタル1枚につき10円を寄付
[NPO] NPO法人こども未来ネットワーク
…鳥取県中部地震での被災等、支援を必要とする子どもたちを芸術の力で笑顔にする取組みに活用

寄付目標100,000円に対して実績63,560円

(9) その他の活動

ア. 事務所スペースの活用の促進

ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等の拠点として、事務所の会議スペースの活用を促した。

また、事務、作業、会議、収納等の機能をよりよく改善するために、事務所スペースの改修を行った。

- ・利用実績 10団体21回
- ・事務所の改修 会議スペースと職員の事務・作業スペースをパネルで分離し、遮音性を高め、快適な事務所空間にした。

イ. 調査研究活動の推進

ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等県民活動の活性化、持続可能な地域社会づくりに資する調査研究活動を行い、調査結果を公開し、報告の機会をつくるなど、県民に広く周知を図った。

- ・NPO法人経営実態調査

ウ. NPO等の情報開示の促進による社会的信用の拡充

「トットリズムサイト」や日本財団CANPAN等のポータルサイトを活用し、NPO等に積極的な情報開示を促し、社会的信用の拡充を図った。

- ・日本財団CANPANポータルサイトへの登録推進による情報開示の推進

エ. 講師等としての参加

- ・県内外の大学、県市町行政、NPO等で13ヶ所

オ. 委員会、審査会等への派遣

- ・県内外会議等への参加 委員会・審査会…9、会議…10、オブザーバー…4

カ. 視察受入

- ・関西の中間支援組織等4団体の視察 平成28年7月18日(月・祝)センター事務所 対応：毛利、池淵
- ・シーズ総合政策研究所(中国経済産業局)「中山間地域における「ひと」「しごと」「資源」好循環による地域の自立・継続に向けた支援方策調査」ヒアリング 平成28年12月16日(金)センター事務所 対応：毛利

キ. 全国・中国地方の中間支援組織等との連携、会議等への参加

中国5県中間支援組織連絡協議会の構成団体として、又全国的な中間支援組織への参加を通じて、人材育成、調査活動、寄贈・助成プログラム等の共同事業を広げるとともに、会議や研修等への参加を通して、全国的な情報収集及び支援機関・組織との関係構築を図った。

- ・中国5県中間支援組織連絡協議会、認定NPO法人日本NPOセンター等 会議等参加 22回

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成29年5月

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター